

令和3年第1回教育委員会議定例会 会議録

1. 開催日時等 令和3年1月22日(金)
午前9時00分開会 午前9時56分閉会
2. 開催場所 ニセコ町総合体育館会議室
3. 出席委員等 教 育 長 片 岡 辰 三
1 番 委 員 下 田 伸 一
2 番 委 員 越 湖 明 美
4 番 委 員 大 橋 理 絵
4. 欠席委員 3 番 委 員 萬 谷 政 博
5. 事務局出席者 学校教育課長 前 原 功 治
町民学習課長 佐 藤 寛 樹
学校給食センター長 富 永 匡
幼児センター長 酒 井 葉 子
学校教育課総務係長 工 藤 亜津子
6. 会議録署名委員 2 番 委 員 越 湖 明 美
7. 議 件

会議録署名委員の指名について

教育長の報告

議案第1号 「令和3年度全国学力・学習状況調査」の実施及び実施方法について

議案第2号 学校給食費の額について

議案第3号 ニセコ町立学校管理規則の一部改正について

協議案第1号 町内各学校の卒業式及び入学式への委員の出席について

8. 議事の概要

教育長: 定刻となりましたので、ただ今から第1回教育委員会議定例会を開催いたします。

本日の議事日程は、予めお配りした議事日程表のとおりです。

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議規則第12条第5項の規定により、「2番 越湖委員」を指名いたします。

次に「日程第2 教育長の報告」について、私から説明いたします。

・・・教育長から教育長の報告について説明・・・

教育長: 教育長の報告の説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長: 以上で報告済みといたします。

教育長：「日程第3 議案第1号 令和3年度全国学力・学習状況調査の実施及び実施方針について」を議題といたします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明・・・

教育長：「議案第1号」の提案理由の説明が終わりました。

それでは、質疑を行ないます。質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：以上で質疑を打ち切ります。

「日程第3 議案第1号 令和3年度全国学力・学習状況調査の実施及び実施方針について」は、提案のとおりとすることに異議ございませんか。

・・・(異議なしの声)・・・

教育長：異議なしと認め、「議案第1号」は、原案のとおり決しました。

教育長：「日程第4 議案第2号 学校給食費の額について」を議題といたします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

・・・給食センター長が議案を読み上げ、内容説明・・・

教育長：「議案第2号」の提案理由の説明が終わりました。

それでは、質疑を行ないます。質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：以上で質疑を打ち切ります。

「日程第4 議案第2号 学校給食費の額について」は、提案のとおりとすることに異議ございませんか。

・・・(異議なしの声)・・・

教育長：異議なしと認め、「議案第2号」は、原案のとおり決しました。

教育長：「日程第5 議案第3号 ニセコ町立学校管理規則の一部改正について」を議題といたします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明・・・

教育長：「議案第3号」の提案理由の説明が終わりました。

それでは、質疑を行ないます。質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長：以上で質疑を打ち切ります。

「日程第5 議案第3号 ニセコ町立学校管理規則の一部改正について」は、提案のとおりとすることに異議ございませんか。

・・・(異議なしの声)・・・

教育長：異議なしと認め、「議案第3号」は、原案のとおり決しました。

教育長：「日程第6 協議案第1号 町内各学校等の卒業式及び入学式への委員の出席について」を議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明・・・

教育長：「協議案第1号」の説明が終わりました。

卒業式につきましては、昨日の校長会議で来賓等を少なくするという事で、現状では対応はないこと、入学式については未定ということでお話がありました。別紙案のとおりでよろしいでしょうか。

・・・卒業式は対応なし、入学式は今後の状況によることで確認・・・

教育長：以上で、「日程第6 協議案第1号 町内各学校の卒業式及び入学式への委員の出席について」を決定しました。

教育長：その他、説明・協議事項はありませんか。

・町民学習課長：有島記念館の運営について

大橋委員：館長は一般公募か内部での人選ですか。

町民学習課長：経験があったり、ニセコ町に関りがあったり、見識がある方ということで、こちらの方から候補者をピックアップして協議させていただきたいと考えております。学芸員にもネットワークがありますので、そこを活用して意見も聞きながら人選を固めていきたいと思っています。中身としては、常勤で有島記念館に腰を落ち着けてある程度の権限をもっていただくということで考えています。

教育長：人選も非常に重要かと思っていまして、これまで館長がいたのが中断していたということで、これから業務を推進するうえで必要ということですが、その趣旨からすると、公募ではなく適任者を探してその方に来ていただくということになります。予算もかかることなので現状では決められません、みなさんの意見をお伺いして業務を進めるということでご理解いただければと思います。予算も議会の議決等があるので、細かいところは現状ではお伝え出来ない状況です。最終的には委員の皆様には報告というかたちになるかもしれません。

下田委員：任期もありますか。

教育長：そのあたりも含めて、規則等も整理する必要があるのではないかとということで協議しているところです。

越湖委員：学芸員も長く有島記念館に関わっているので、人脈も含めてということであれば、今後一緒に進めていくうえでは良いと思います。

下田委員：予算がつかなければ保留ですか。

教育長：予算によっては来ていただけないとなると困るので、声掛けするにも予算と人選も難しく、あたってみても断られる場合もあるでしょうから、何人かの候補の中で最終的に適任という人をお願いすることになります。

越湖委員：これまでは町民学習課長が館長ではありましたが、事実上学芸員が主として活動していたと思います。館長が欲しいという話から具体的に動き始めたことですか。

町民学習課長：これまで学芸員には積極的に事業を行ってきてもらいました。有島記念館では、学芸員という立場と事務的な係長という位置づけもある中でいろいろな事業を拡げたり内容も拡充してきましたが、1人では限界があるということです。私も館長とはなっていますが、学芸の専門的な分野においては、企画立案も館の中でスピーディーに協議を進めてもらいたいということです。基本的に企画立案は館の中で完結するのが理想ですが、館長も事務方の仕事もで

きない部分もあると思いますので、タイアップしながらと思っています。

教育長：対外的にも、美術館や記念館はいろいろな所蔵品を借りて展示するという時に、館長が不在というよりは館の質というか格というかも上がると聞いていますので、有島記念館をさらに発展させられるような方がいればお願いしたいと考えています。

・学校教育課長：ニセコ高校の出願状況等について

越湖委員：出願者の出願理由はわかりますか。

学校教育課長：人数だけの報告なので、細かいところはまだわかりません。

下田委員：管内か管外かはわかりますか。

学校教育課長：管内10名でその他が管外ですが、寮に入るのは7名くらいと思っています。今年退寮するのも7名です。他は通いと通えるであろう範囲の方、本州から移住されて来る方1名、道内の遠隔地からが1名います。

教育長：その他連絡事項等ございませんか。

・・・(教育長から今後の日程の説明)・・・

教育長：この際ですので、各委員から何かございませんか。

下田委員：GIGAスクール構想で、1人1台の端末の整備状況はどのような状況ですか。

学校教育課長：今週末から学校のWi-Fi工事に入ります。学校の工事自体は恐らく2月いっぱいかかると思います。端末の納期も2月いっぱいには設定していますので、品物も環境等も2月いっぱいと思っています。細かいところは3月にかかりますが、年度内には終わらせて新学期から使えるような環境を提供したいと思っています。コロナの心配もあって、現状では学校が止まることはないと判断はしていますが、そういう事態に陥った時に、最低限最高学年に対して連絡や学習管理という部分で対応できるように、既に端末の一部として80台は導入済みです。その他に、通信環境のない家庭にお貸しできるWi-Fiルーターも25台用意していますので、何かあればすぐに対応できるという状況はとれています。

大橋委員：新陽高校等との教育の提携の話はいつ頃からされてきましたか。

教育長：提携の話は、11月頃からです。

大橋委員：最近その話が持ち上がって決まったということですか。

教育長：創発塾や新陽高校はニセコをフィールドとして宿泊研修に来たり等あったようですが、東明館は繋がりはなかったと思います。

大橋委員：立命館慶祥の方も来られたということですが。

教育長：立命館慶祥の方も来て、ニセコをフィールドとするような生徒の交流等ができないかという話がありました。2018年に一度ニセコを舞台にして民泊をして農業体験等をしたということがあるようです。

大橋委員：今後もそういった繋がりが増える可能性はありますか。

教育長：提携をすれば具体的な取り組みが増えると思います。既に文教大学とも提携をしています。大学の場合は学校ばかりではなく、まちづくり等の幅広い包括的な連携が多いので、所掌も教育委員会だけではなく、企画環境課や商工観光課とも関わってくると考えています。学校もそのような関わりの中で、いろいろな情報が

膨らんだりすることを期待しています。

教育長：ほかにありませんか。

・・・(なしの声)・・・

教育長：ないようですので、以上で、第1回教育委員会議定例会を終了いたします。
ご苦勞様でした。